



## 図書館の資料を幅広く利用しましょう(2)

**Q** : 図書館HPの「本学図書館の蔵書詳細検索」から、図書を探しています。前に紹介があったようにキーワードからと図書の並びの分類検索と両方から検索をしています。図書館の図書の管理には数字が使われていますね。ラベルに書かれた数字順に図書が配架されていることについて、説明していただけますか。

**A** : 図書館に所蔵している図書、雑誌は図書館HP「本学図書館の蔵書詳細検索」で検索し、キーワードや著者から所在がわかります。その所在のデータが数字で表示されます。それは日本十進分類法(洋書はデュイ十進分類法)で次の様に大別されています。

0 (総記) 1 (哲学) 2 (歴史) 3 (社会科学) 4 (自然科学) 5 (技術・工学・工業) 6 (産業)  
7 (芸術) 8 (言語) 9 (文学) です。更に細分化されています。

例えば、日本の現代作家は9 (文学) 91 (日本文学) 913 (日本文学・小説)  
913.6 (日本文学・小説・近代：明治以後) となります。分類が同じときは、次はラベルの2行目の著者のアルファベットの順に配架されています。一方、テーマが様々な分類にわたっているTPP(《Trans-Pacific Partnership》⇒環太平洋パートナーシップ)は多方面の分類番号が与えられています。

**Q** : 入庫もできますね。以前入庫してタイトルから探している図書がわかりました。正確には資料IDで確認すると伺いましたが…

**A** : 資料IDは図書の後ろに貼ってあるバーコードの番号です。6桁の数字です。クイックサーチに入力すると、タイトルが表示されます。

**Q** : 図書館の図書の配架が数字で管理されていることがわかりました。これからはクイックサーチに加えて、分類番号からも探すようにします。また、HPにあるデータベースから検索する場合、データベースには学内のみのものは、学内のコンピュータから接続できるのですね。

**A** : そうです。データベースには、図書や雑誌の論文がわかるもの(非売品の一部は表示されるもの)、辞書、百科事典、外国の雑誌や新聞記事が表示されるもの、日本の新聞記事が検索・表示されるもの等々国内の図書や雑誌の論文のことがすべてわかります。データベースへはHPの「データベース検索」、「本学図書館の蔵書詳細検索」の上段に データベース (外部)、HP下段の「本学図書館が作成したすべての主題別書誌DB」(内部)から利用することができます。詳しい説明は各データベースに表示されています。どうぞ、ご利用ください。